

第一部  
12時30分開場  
13時00分開演

狂言  
謀生種  
【ほうじょうのたね】

石田幸雄(和泉流)

仕舞  
松風  
【まつかぜ】

友枝昭世(喜多流)

能  
玉葛  
【たまかすね】

中村邦生(喜多流)

能「玉葛」香川靖嗣  
(撮影:安彦喜久三)



第123回

# 川崎市定期能

2021年8月7日(土) 会場:川崎能楽堂

入場料:各部 正面席4,500円、脇正面・中正面席 4,000円(全席指定)

U25 3,000円 ※脇正面・中正面席のみ選択可。25歳以下の方。  
購入時に生年月日のわかる身分証明書をお持ちください。

能「阿漕」香川靖嗣  
(撮影:安彦喜久三)



第二部  
15時30分開場  
16時00分開演

狂言  
昆布売  
【こんぶうり】

高野和憲(和泉流)

能  
阿漕  
【あわうり】

香川靖嗣(喜多流)

### 【チケット発売日】

2021年7月2日(金)午前9時より川崎能楽堂 電話・ホームページにて発売(先着順) \*残券があれば、翌日川崎能楽堂窓口でも販売いたします。

\*販売座席につきましては、感染症対策を講じた上で定員100%で販売いたします。\*回線混雑のため、電話が繋がるまでにお時間をいただく場合がございます。

\*ホームページからお申込みいただく場合、座席指定はできません。

※お電話もしくはホームページで申込完了後、代金を振込でお支払いいただく際は、郵便局備え付けの払込取扱票に下記内容をご記入の上お振込ください。

入金を確認後、チケットを郵送いたします。(チケット郵送料、振込手数料はお客様のご負担となります。)

☆口座記号:00260-7 口座番号:0021528 ☆加入者名:公益財団法人川崎市文化財団 ☆代金:●●●●円(送料の切手代●●●●円を含む)

☆通信欄:第123回定期能 チケット●枚 ☆ご依頼人:お客様のご住所・お名前 ※●の数字はお申込の際にお伝えいたします。

### 【チケット取扱・お問合わせ】

川崎能楽堂 TEL.044-222-7995 川崎市川崎区日進町1-37 窓口・電話 9:00~17:00(水曜定休日)

川崎市文化財団ホームページ <https://www.kbz.or.jp/event/noh/20210807/>

主催 公益財団法人 川崎市文化財団

〒212-8654 川崎市若林区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階 TEL.044-272-7366 FAX.044-544-9647

後援 「音楽のまち・かわさき」推進協議会

\*開演後にご入場いただけない場合がございます。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、日時・内容・出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。

\*新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いいたします。



【第一部】13時開演（12時30分開場）

狂言 謀生種 シテ伯父 石田 幸雄 アド物 野村 遼太

仕舞 松 風 友枝 昭世 地謡 友枝 雄人 狩野 了一 金子敬一郎

能 玉 葛 中村 邦生 大鼓 柿原 孝則 笛 栗林 祐輔  
ワキ 旗僧 大日方 寛 小鼓 森 貴史  
アイ門前の者 野村太一郎 後見 友枝 昭世 地謡 佐藤 寛泰 友枝 雄人  
内田 成信 金子敬一郎 長島 茂 狩野 了一

謀生種【ほうじょうのたね】

嘘の話の上手な伯父にどうにか対抗しようと、甥はホラ話を用意して挑みますが、あつさりと言いつい負かされてしまいます。伯父から話の上手くなる秘訣は庭に埋めてある「謀生の種」という嘘の種のおかげだと言われた甥は、庭のあちらこちら掘って探しますが…。

玉葛【たまかざら】

諸国一見の旅僧が奈良の寺社巡拝の末、初瀬の長谷観音へ参詣しようとして初瀬川の辺りまで来ると、一人の女が、底の浅い山川の岩間伝いに小舟に棹をさしてやっています。不思議に思つて尋ねると、自分も長谷寺に詣でる者と答え、「蟹小舟初瀬の川」と古歌にも詠まれているから、舟に乗っていても不思議ではないと答えます。そして、僧を二本の杉へ案内し、玉葛内侍が筑紫から都へ逃げ上り、ここで母夕顔の侍女右近に会ったことなどを語り、自分はその玉葛の亡霊であるとのめかして消えます。〈中入〉  
僧が哀れに思つて回向していると、玉葛の亡霊が現れ、妄執に乱れ狂いますが、やがて昔のことを懺悔して仏の教えにすがり成仏したと見えるや、僧の夢も覚めました。

【第二部】16時開演（15時30分開場）

狂言 昆布売 シテ大名 高野 和憲 アド 昆布売 竹山 悠樹

能 阿 漕 後シテ阿漕の娘 前シテ漁翁 香川 靖嗣 大鼓 柿原 孝則 太鼓 梶谷 英樹  
ワキ 僧 野口 能弘 小鼓 森 貴史 笛 栗林 祐輔  
アイ浦人 野村 遼太

後見 中村 邦生 地謡 友枝 真也 内田 成信  
友枝 雄人 金子敬一郎 長島 茂 狩野 了一

昆布売【こぶり】

供を連れず、みずから太刀を持ってでかけた大名が、通りかかった若狭の小浜の昆布売りに声をかけ無理に太刀を持たせました。従者扱いされた昆布売りは我慢ができません。その売り声も小歌節や平家節、浄瑠璃節、踊り節などでやるよう注文をつけます。大名は教えられたとおり懸命にやりますが…。

阿漕【あこぎ】

伊勢大神宮の参詣におもむく九州日向国の旅僧が、長い旅路の末、阿漕浦につきます。ちょうどそこに現れた一人の年老いた漁師に、阿漕浦の名の由来を尋ねると、その老人は、この浦の名は伊勢大神宮に供える魚を捕る所であるのに、阿漕という名の漁師が度々密漁をしていた。やがてそのことが露頭して彼は捕えられ、罰としてこの沖に沈められたことから出たものだと語りまします。そして自分はその阿漕の亡霊だと明かし、回向を頼んで消え失せまします。〈中入〉  
僧が法華経を読んで弔いしていると、漁師姿の阿漕の亡霊が再び現れ、網を置いて魚を追い込み捕えるさまや、殺生者に加えられる地獄の責め苦のさまを見せ、再び供養回向を願いつつ、波間に消えてゆきます。  
密漁は悪いこととわかっていても、漁師の生業としての本能は抑えようがない。同類の曲に「鵜飼」「鳥頭」があります。

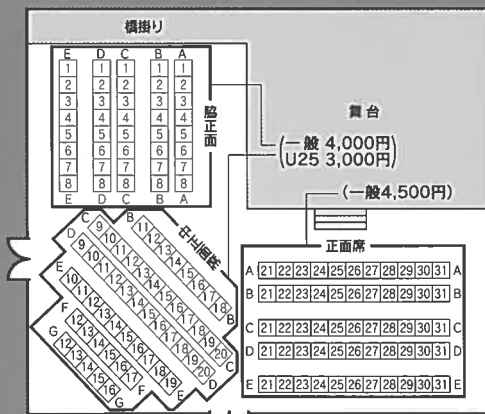
次回公演のお知らせ  
第13回 狂言全集

2021年10月30日(土)  
狂言「茶 壺」山本則俊  
狂言「柑 子」山本東次郎  
狂言「悪太郎」山本則重  
チケット発売:10月1日(金)より川崎能楽堂にて  
発売予定(先着順)

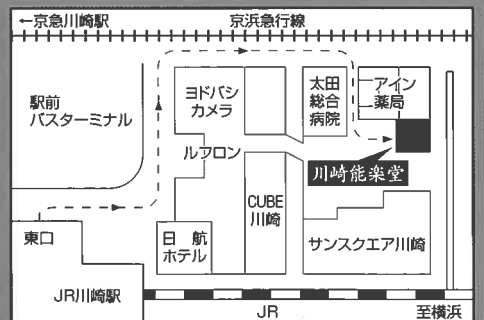
第124回川崎市定期能観世流絃仙会~  
2021年12月19日(日)

【第一部】狂言未定  
能「養老」渡辺 隆  
【第二部】狂言未定  
能「浮舟」橋澤 久  
チケット発売:11月12日(金)より川崎能楽堂にて  
発売予定(先着順)

※都合により日時、内容、出演者変更になる場合も  
ごさいますので予めご了承ください。



川崎能楽堂座席表(148席)



JR川崎駅東口より徒歩5分  
■アクセス(JR川崎駅まで)品川駅より約9分 横浜駅より約8分  
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

川崎能楽堂  
〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37  
TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995



※U25券は観正面席・中正面席のみ選択可。  
※感染症対策を講じた上で定員100%で販売します。